

令和5年 第12回	入間市教育委員会定例会会議録
開会・閉会日時	令和5年12月22日(金) 午後3時00分開会・午後4時20分閉会
開会場所	市庁舎 B棟4階 大会議室
議長	中田一平
出席者の氏名及び席次番号 中田一平(教育長) 高山茂(1番) 橋本清美(2番) 山本和人(3番) 齋藤良徳(4番)	
委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名 教育部長 浅見嘉之 教育部次長 佐藤政史 教育部参事兼学校教育課長 山崎大志 教育総務課長 宮元良知 教育部副参事(学校統廃合担当) 中村正幸 教育部副参事(教職員指導担当) 金岡広道 教育部副参事(子ども未来室担当) 岡崎公伸 学校給食課長兼学校給食センター所長 宮岡弘 社会教育課長 浅川英雄 博物館長 澤田和也 図書館長 平岡康子	
欠席した者の氏名 なし	
傍聴人の有・無 無	
書記	教育総務課 秘書・総務担当 主幹 椿潤

議 題 及 び 議 事 の 大 要

次の日程により審議され、主な議題、議事については次のとおり

- 1 開会
- 2 会議録の署名
定例会（11／27）の会議録 教育長、2番委員署名
- 3 会議録署名者の決定
本日の署名者 教育長、3番委員
- 4 教育長報告
 - （1）2学期の小・中学校の教育活動について
 - （2）教育未来会議について
 - （3）令和5年第4回入間市議会定例会について
- 5 職務代理者及び委員報告
- 6 事業等報告
 - （1）主要行事予定について
 - （2）令和5年第4回入間市議会定例会について
 - （3）博物館開館30周年記念『むかしのくらしと道具展』について
- 7 協議事項
 - （1）入間市立小・中学校職員服務規程の一部改正について
- 8 事務局報告
次回の日程 1月定例会 1月24日（水）午前10時00分
- 9 閉会

主な報告及び議事の要旨

開 会	
教育長	ただいまの出席者は5名であります。定足数に達しておりますので、これより令和5年入間市教育委員会12月定例会を開会いたします。
会 議 録 の 署 名	
教育長	11月定例会の会議録について、何かご意見、ご質問はありますか。(全員なし)
会議録署名者の決定	
教育長	本日、12月定例会の会議録署名者は、教育長と3番委員を指名します。
教 育 長 報 告	
<p>1 2学期の小・中学校の教育活動について</p> <p>厳しい暑さの中、8月25日に2学期がスタートしました。暑さ対策として、今年度より運動会及び体育祭をこれまでの9月から10月開催に変更することで児童生徒の大きな体調不良等もなく実施できました。</p> <p>他の学校行事との関わりなど教育課程の変更に苦労があったものの、これまで負担となっていた日よけテントの設置が不要となるなど、働き方改革の観点でも一定の効果があったと理解しています。</p> <p>中学2年生を中心として行われた部活動新人戦も保護者の応援を受けての実施となり、賑わいある大会となりました。参加した生徒にとっても、満足できる大会になったことと思われま。</p> <p>インフルエンザ等による学級閉鎖もありましたが、対話的な学習及び体験的な学習を段階的に増やし、子どもたちの学びと健やかな成長の機会を保障することができました。</p> <p>12月22日、すべての小・中学校において、終業式が実施され、83日間の2学期が終了しました。</p> <p>新たな年のスタートとなる3学期始業式を児童生徒、教職員共に健康で明るく迎えられよう、今後も適切に対応していきます。</p> <p>2 教育未来会議について</p> <p>3年目を迎えました、児童生徒が一人一台活用するタブレット端末を活用したオンライン会議、令和5年度第2回『教育未来会議』を、12月12日から14日の3日間、実施しました。</p> <p>今回は、新しい学校の代表者による会議となり、学校紹介や〇×アンケート、意見発表を行いました。入間市教育委員会が推進している「学び合い学習」に関する質問では、①実施状況 ②授業評価 ③学習意欲向上の3つの質問を行いました。いずれも大変良好な結果であり、各学校の取り組みの様子がわかりました。その他にも、「悩んだ時の相談者の有無」や「タブレットの使用上の課題」「SNSやオンラインゲームなどのメディアコントロール」についての現状など多岐にわたる事柄について意見交換を行うことができました。</p> <p>次回は3学期を予定しており、児童生徒の学習と生活について、さらに深く話し合いを行いたいと考えています。</p> <p>3 令和5年第4回入間市議会定例会について</p>	

<p>11月22日に開会されました市議会12月定例会につきましては、12月15日に閉会しました。一般質問では、教育委員会に関する質問が6名の市議会議員からあり、後ほど執行部より説明します。また、「令和5年度一般会計補正予算第5号及び第6号」についての議案が提出され、教育部関連の予算もありましたので、こちらも後ほど執行部より説明します。</p> <p>教育委員会に関する議案では、「入間市教育委員会委員の任命について」がありました。内容は、入間市教育委員会委員の橋本清美氏の任期が、令和6年1月29日で満了となります。引き続き教育委員としてご尽力いただきたく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、再任についての同意を求める議案が提出されました。橋本氏におかれましては、人格高潔で、教育関係に識見を有し、教育委員として適任です。11月22日の市議会本議会にて、同意の議決がされたことを報告します。</p>	
教育長	何かご意見、ご質問はありますか。 (全員なし)
職務代理者及び委員報告	
教育長 橋本委員	職務代理者及び委員のみなさんから、何かご報告はありますか。 11月28日に令和5年第5回入間市地域福祉計画進行管理委員会に出席しました。また、11月29日に第3回人権啓発講座に出席し、12月14日には高山職務代理者と共に第5回人権啓発講座に出席しました。 このほか、12月21日には市町村教育委員会研究協議会にオンライン参加しました。
教育長	他に何かありますか。 (全員なし)
事業等報告	
<p>教育部次長より</p> <p>(1) 主要行事予定について 主要行事予定について報告</p> <p>(2) 令和5年第4回入間市議会定例会について 令和5年第4回入間市議会定例会について報告</p> <p>(3) 博物館開館30周年記念『むかしのくらしと道具展』について 博物館開館30周年記念『むかしのくらしと道具展』について報告</p> <p>※(2)のうち、一般質問答弁概要については、教育部長より報告</p>	
教育長 高山職務代理者	何かご意見、ご質問はありますか。 1点目に部活動の地域移行に関する一般質問について、教員の働き方改革や児童生徒の夢の実現、生きがい作りといった観点からも、地域移行は必要不可欠と思っています。移行の実現には様々な課題があるとのことですが、課題解決のための取り組みの進捗状況を具体的に説明してもらえますか。
参事兼学校教育課長	部活動の地域移行への具体的な取り組みですが、現在は関係各所との課題の洗い出しや意見交換を進めている状況です。今後、国や県の動きなどを見て検討を進めていきたいと考えています。
高山職務代理者	国や県では令和7年度までに地域移行を推進していく予定だと思えますが、市としてはどのような計画を立てていますか。
参事兼学校教育課長	現時点では地域移行の完了時期をいつにするかについても検討をしている状況です。
高山職務代理者	検討は早急に行われるのでしょうか。

参事兼学校教育課長	学校との話し合いも必要となってきますので、早急に何かしらの結果を出すことは難しいですが、地域移行を進めていかなければならないことですので、今後、報告できることがあれば報告します。
高山職務代理者	いつまでに実施するという区切りがあれば、行程を作ることができますが、区切りがなければいつまでも実施されないという事態も起こります。そのような事態にならないよう、区切りを設けて進めていくことが必要だと思います。
参事兼学校教育課長	2点目に、デジタル化技術導入による教員の負担軽減に関する一般質問について、自動採点ソフトの活用は働き方改革などの観点から効果のあるものだと思います。一方で、教員を務めた経験から、テストの採点には子ども達の学習の到達度を確保するという重要な役割があると考えています。自動採点ソフトの利用で、子ども達の理解度の把握がおざなりにならないかについて、どのように認識していますか。
高山職務代理者	私も高山職務代理者と同じ懸念を抱いたところですが、誤答をもとに子ども達のつまづきを把握することは、授業改善にも繋がる教師の重要な仕事と認識しています。自動採点ソフトを使用したとしても、子どもの学習の実態に迫れるような仕事が教員に求められることは変わることはないと考えています。採点ソフトの活用が広まったとしても、校長を通じてしっかり指導をする考えです。
参事兼学校教育課長	3点目に、生成A Iに係る一般質問について、今後ますます生成A Iの利活用は進んでいくと思います。しかし、メリットとデメリットがあり、そのことをしっかり認識しないと取り返しのつかないことが起こる可能性もあります。個人としては、現状では生成A Iの利用はメリットよりデメリットが大きいと考えています。慎重に活用し子ども達が誤った使用をしないよう指導をしていく必要があると思います。教育委員会としては生成A Iの活用についてどのように考えていますか。
高山職務代理者	生成A Iの広まりについては、インターネットが世間へ広まっていったのと同様に広まっていくと考えています。しかし、教育現場への導入については国、県や市でも実践報告が少なく、先行事例から学ぶ必要があると思いますので、今後研究を進めていきます。
参事兼学校教育課長	学校現場においてチャットGPTは使用されているのでしょうか。児童生徒の学校におけるチャットGPTの活用について調査はできていませんが、活用しているという報告は受けていません。
高山職務代理者	実態把握に向けた調査を行う予定はありますか。
参事兼学校教育課長	今のところ、調査を行う予定はありません。
齋藤委員	こども科学室の活用に「入間のものづくり」を取り入れていくとのことですが、工業会などとの連携は行っているのでしょうか。
博物館長	こども科学室のリニューアルにあたり、地元企業の1つである入間市工業会と連携して「入間のものづくり」を踏まえた体験ができるような展示にしたいと考えています。具体的な時期や内容は未定です。
橋本委員	生成A Iについて、学校で教えなくとも子ども達は自分で学び利用していくと思います。生成A Iを活用した授業よりも、生成A I使用にあたってのルールや注意点を指導していく必要があると思います。
教育長	他に何かありますか。 (全員なし)
協 議 事 項 (決定事項ではないため非掲載とします)	
そ の 他	

<p>教育長 高山職務代理者</p> <p>教育長</p>	<p>委員の皆様より、何か報告などはありますか。 新聞に市内小学校の児童が作文で内閣総理大臣賞を受賞した記事が掲載されていました。スポーツ分野がクローズアップされることが多くありますが、作文や書、絵画などにも目を向けていく必要があると感じています。交通安全市民大会でも作文の応募がほとんどない状況です。ICTといった情報化やデジタル化が重要視される今日の社会においても文章を書くといった国語の大切さは不易であるべきと思います。 他に何かありますか。 (全員なし)</p>
<p>事 務 局 報 告</p>	
<p>教育長 博物館長</p> <p>教育部長</p> <p>教育長</p>	<p>事務局より、何か報告はありますか。 むかしのくらしと道具展のちらし、NEWS ALIT、指定管理者事業ちらしをお配りしています。 1月の教育委員会定例会を1月24日(水)午前10時00分から第2委員会室で予定しています。 1月の教育委員会定例会への出席について、ご配慮をお願いします。 他に何かありますか。 (全員なし)</p>
<p>閉 会</p>	
<p>教育長</p>	<p>以上をもちまして、教育委員会12月定例会を閉会します。</p>